

横浜市保育所等利用保留児童実態調査
報告書

令和2年 12 月

横浜市

【調査概要】

(1) 調査の目的

4月の利用調整で認可保育所等を利用できなかった方を対象にその後の保護者の就労状況や子どもの保育状況等を把握、今後の保育行政の方向性と待機児童解消を目的とした子育て支援事業を検討する際の参考とするため、「保育所等利用保留児童実態調査」を実施しています。

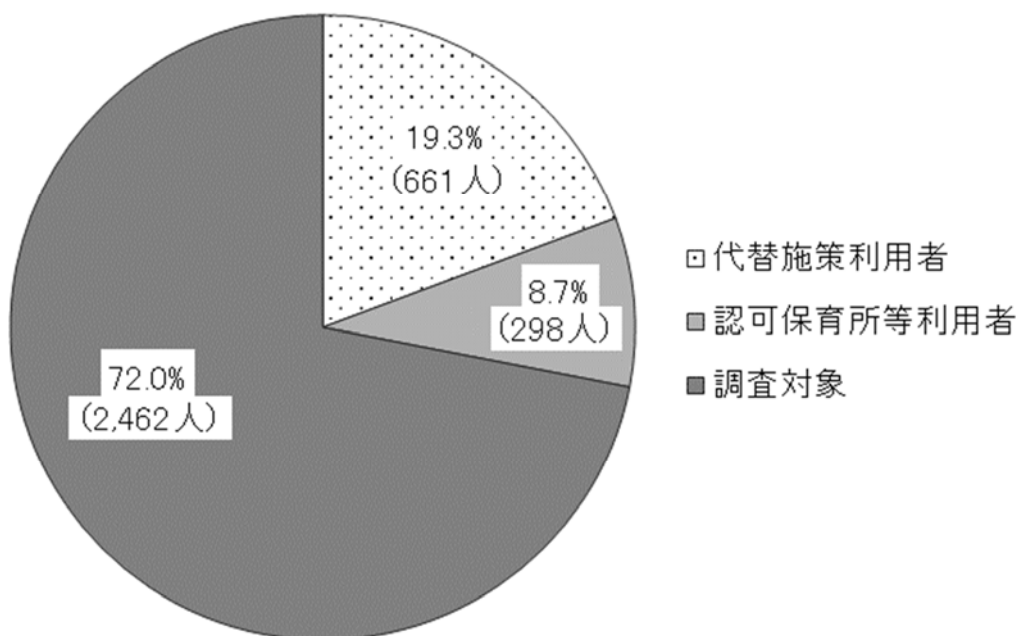
また調査等により、現在の意向を確認した上で、認可保育所等以外の利用可能な保育サービスが見つかった場合には、できる限り利用に結び付けることができるよう丁寧な保育サービスのご案内を、区役所を中心に行っています。

(2) 調査の概要

■調査地域：横浜市全域

■調査対象：令和2年4月1日時点で保育所等を利用できずに保留児童となられた方

※令和2年4月1日時点で保育所等を利用できずに保留児童となられた方(3,421人)から4月1日時点で横浜保育室・一時保育・幼稚園預かり保育・事業所内保育施設・年度限定保育事業等の利用が確認できた方(661人)と、調査日(8月1日)時点で認可保育所等を利用している方(298人)を除いた、2,462人が対象者です。



■調査対象人数：2,462人

※区別内訳

	調査対象人数(人)
鶴見区	176
神奈川区	168
西区	83
中区	97
南区	135
港南区	106
保土ヶ谷区	137
旭区	162
磯子区	107
金沢区	91
港北区	306
緑区	120
青葉区	154
都筑区	81
戸塚区	258
栄区	106
泉区	90
瀬谷区	85
合計	2,462

■調査方法

保育・教育コンシェルジュによる電話での聞き取り調査もしくは郵送等によるアンケート調査
※質問項目は、電話による調査、郵送による調査でいずれも同じ

■実施期間

令和2年8月1日～令和2年8月31日
※令和2年8月1日時点の状況について調査を実施

■回答数

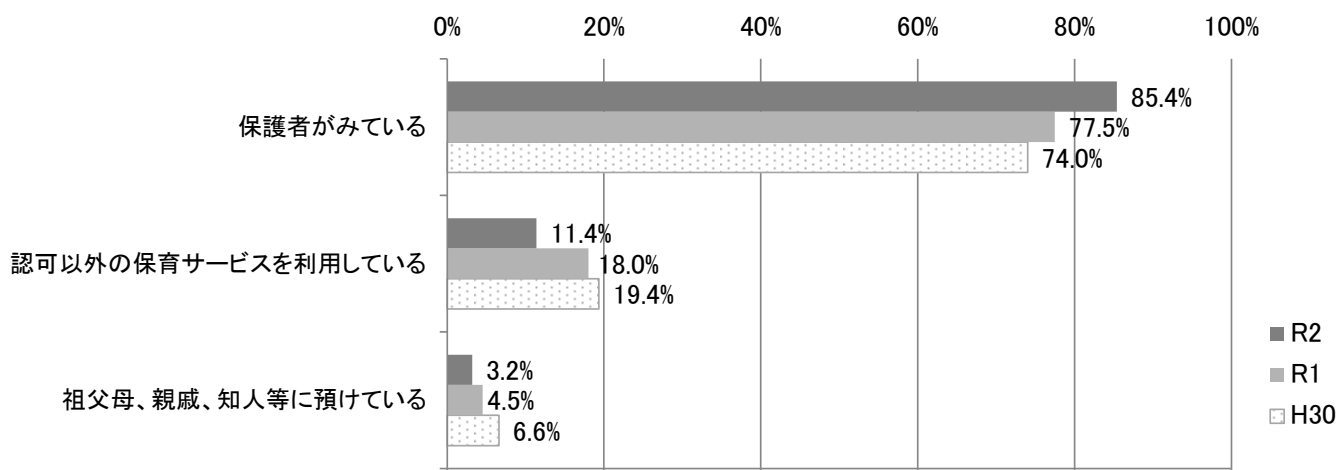
2,097人／2,462人（回答率85.2%）

【調査結果】

1. 8月1日時点の保育状況

【令和2年度までの状況】

保育状況	H30	R1	R2
保護者がみている	1,342人	1,389人	1,791人
認可外の保育サービスを利用している	351人	323人	239人
保護者以外の祖父母、親戚、知人に預けている	120人	81人	67人
計	1,831人	1,793人	2,097人



2. 「保護者がみている」1,791人の内訳

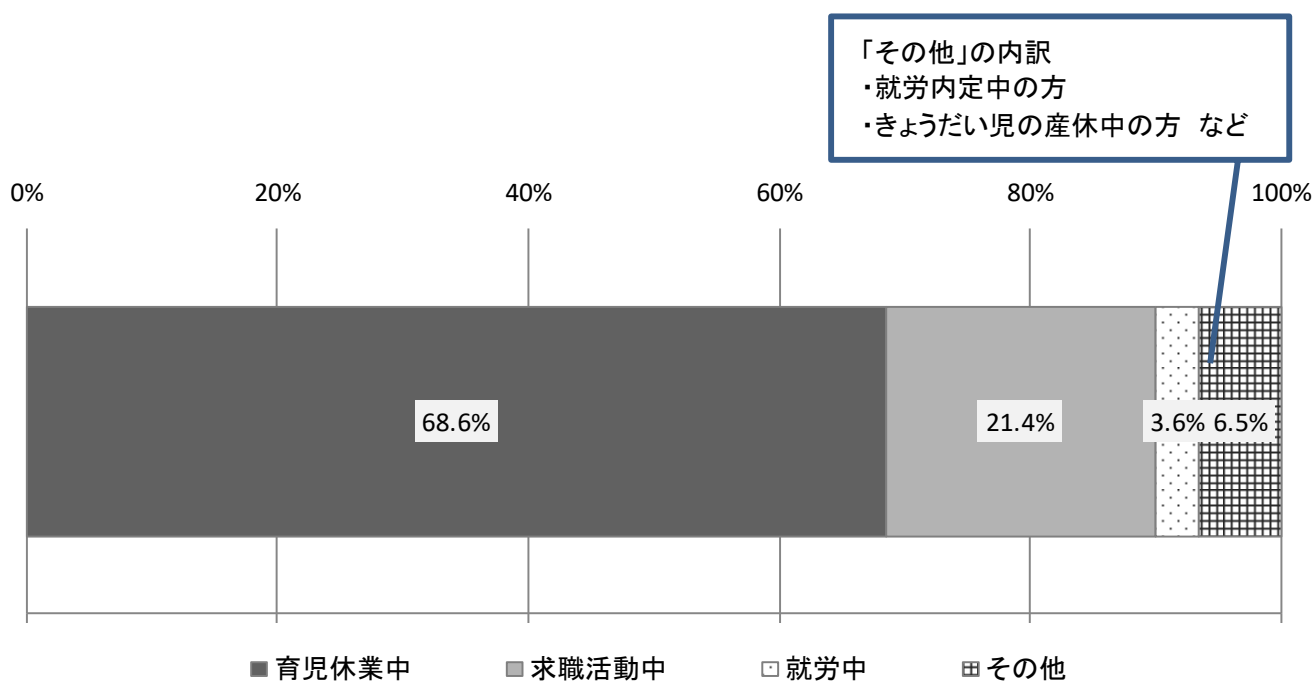
【状況別内訳】

1位「育児休業中」 68.6% (1,228人)

2位「求職活動中」 21.4% (383人)

【令和2年度までの状況】

保育状況	H30	R 1	R 2
育児休業中	628	741	1,228
求職活動中	438	402	383
就労中	115	100	64
その他	161	146	116
計	1,342	1,389	1,791



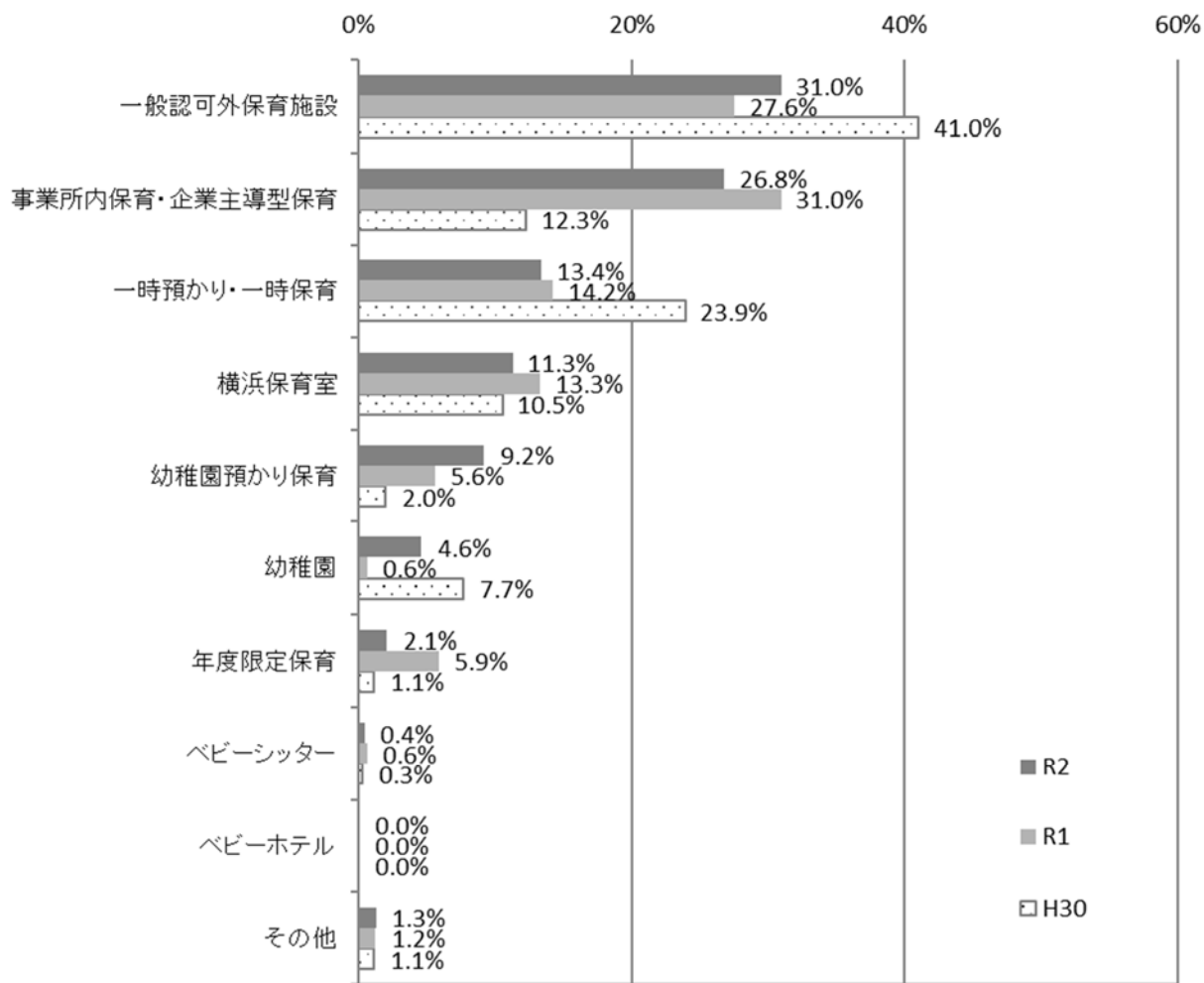
3. 「認可外の保育サービスを利用している」239人の内訳

【状況別内訳】

- 1位「一般認可外保育施設」 31.0% (74人)
 2位「事業所内保育・企業主導型保育」 26.8% (64人)

【令和2年度までの状況】

保育サービス	H30	R1	R2
一般認可外保育施設	144人	89人	74人
横浜保育室	37人	43人	27人
一時預かり・一時保育	84人	46人	32人
事業所内保育・企業主導型保育	43人	100人	64人
年度限定型保育事業	4人	19人	5人
幼稚園	27人	2人	11人
幼稚園預かり保育	7人	18人	22人
ベビーシッター	1人	2人	1人
ベビーホテル	0人	0人	0人
その他	4人	4人	3人
計	351人	323人	239人



令和2年度保育所等利用保留児童実態調査 調査票

設問の該当するところに「○」もしくは記述をしていただき、同封の封筒にてご返送ください。

なお、調査結果は、今後の待機児童対策の取組の参考とするために使用し、回答内容が保育所等の利用調整に影響を与えることは一切ありません。

1 令和2年8月1日時点のお子さまを主にみている保護者の方の状況について該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目
①	育児休業中
②	就労中
③	求職中
④	①～③以外

2 1で①を選択された方におたずねします。

令和2年4月1日時点の「認可保育所等」の利用意向の強さについて該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目	【利用意向の理由の記載例】
①	今年度の利用意向が強く、必ず利用したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・復職できないと仕事を辞めなければならない ・〇月には復職したい ・預け先があれば復職しようと思う ・〇年〇月までは育児休業を取得したい ・希望する施設に来年受入枠があるか不安 ...など
②	今年度の利用意向はやや弱く、条件が合えば利用したい。	
③	今年度の利用意向は弱く、来年度以降に利用したい。	
④	今後の利用意向はほぼ無い。(幼稚園の利用を希望している 等)	
	→ (利用意向の理由 :	

3-1 1で②～④を選択された方におたずねします。

令和2年8月1日時点のお子さまの保育状況について該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目
①	認可保育所等以外の保育サービスを利用している(複数回答可)
	<input type="checkbox"/> ア 横浜保育室・川崎認定保育園 <input type="checkbox"/> イ 事業所内保育事業 <input type="checkbox"/> ウ 企業主導型保育事業 <input type="checkbox"/> エ 年度限定保育事業 <input type="checkbox"/> オ 幼稚園預かり、通園(一時預かり幼稚園型、預かり保育私学助成) <input type="checkbox"/> カ 幼稚園2歳児受入れ <input type="checkbox"/> キ 幼稚園(教育時間のみ) <input type="checkbox"/> ク ベビーシッター <input type="checkbox"/> ケ その他認可外 <input type="checkbox"/> コ 一時預かり(認可、Y室)、乳幼児一時預かり、一時預かり(幼稚園型)、預かり保育私学助成
②	保護者以外の祖父母、親戚、知人に預けている。
③	保護者がみている
④	その他()

3-2 1で②～④を選択された方におたずねします。

令和2年4月1日時点の「認可保育所等」の利用意向の強さについて該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目	【利用意向の理由の記載例】
①	今年度の利用意向が強く、必ず利用したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・今は祖父母等に預けられているが今後厳しい ・今の預け先は利用料が高い ・家から15分くらいの園なら利用したい ・預け先があれば働きたい ・希望する施設に来年受入枠があるか不安 ...など
②	今年度の利用意向はやや弱く、条件が合えば利用したい。	
③	今年度の利用意向は弱く、来年度以降に利用したい。	
④	今後の利用意向はほぼ無い。(幼稚園の利用を希望している 等)	
	→ (利用意向の理由 :	

全ての方におたずねします。保育サービスの充実に向けて、ご要望等がございましたら、ご記入ください。

お子さまの氏名:

(生年月日: 年 月 日)

ご協力いただき、ありがとうございました